

第 53 期 (2021 年度)

事業計画書

収支予算書

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日



公益財団法人

内藤記念科学振興財団

## 公益財団法人内藤記念科学振興財団 2021 年度事業計画

2021 年度計画においては、2021 年度を初年度とする中期 5 ヶ年事業計画に従い、当財団の設立趣意に則った活動を推進していく。したがって 2021 年度も 2020 年度同様に、受取寄附金を全額一般正味財産へ振替え、公益目的事業規模の維持に備えることとする。

### 1. 2021 年度事業計画

#### (1) 経常収益と経常費用

2021 年度の経常収益のうち受取配当金は、2020 年度と同額であることを前提とする。また、計画する受取寄附金 5,500 万円は、2020 年度同様全額を一般正味財産へ振替え、公益目的収益に計上する。その結果、経常収益は総額で 7 億 3,322 万円を計画する（2020 年度決算予測比 99%）。また、経常収益の公益目的事業と法人会計への按分比を 2020 年度と同じく 9 対 1 として、公益目的事業収益は 6 億 6,428 万円、法人会計収益は 6,893 万円の計画とする。

2021 年度の法人会計（管理費）は、4,195 万円（2020 年度決算予測比 99%）を計画し、この中には 2020 年度に続き、保管書類のデジタル化費用 300 万円が含まれる。2021 年度は、公益目的事業費を 6 億 7,500 万円（2020 年度決算予測比 110%）とし、法人会計と合わせた経常費用総計は 7 億 1,695 万円（2020 年度決算予測比 109%）となる。その結果、公益目的事業では 1,071 万円の減額となり、全体での調整前経常収支増減額は 1,627 万円増の計画となる。

#### (2) 資金調達及び設備投資の見込みについて

##### ① 資金調達の見込みについて

予定はない。

##### ② 設備投資の見込みについて

予定はない。

#### (3) 各公益目的事業の計画

##### ① 科学振興賞 <添付書類 1>

財団の筆頭事業としてユニークな研究成果の褒賞を目指していく。正賞の金メダル、副賞 1,000 万円を継続し、2021 年度は採択件数は 1 件とする。

予算金額は 1,060 万円とする。

##### ② 科学奨励金・研究助成 <添付書類 2>

当財団の代表的公益目的事業である奨励金事業を規定 80 件以上の中で、2021 年度の

採択件数は 100 件とする。予算金額は 3 億円である。

③ 女性研究者研究助成金 <添付書類 3>

規定を 10 件以上として 2021 年度は今年度と同様に 20 件を採択する。過年度の継続分とあわせ予算金額は 1 億 2,000 万円とする。

④ 次世代育成支援研究助成金 <添付書類 4>

次世代の基礎研究を担う人材育成を推進する研究助成活動を展開する。2021 年度は、採択件数を 20 件とし、過年度の継続分とあわせ予算金額は 8,000 万円とする。

⑤ 海外研究留学助成金 <添付書類 5>

採択件数を 7 件とし、1 件あたりの助成額を 700 万円とする。予算金額は 4,900 万円である。

⑥ 海外学者招聘助成金、講演助成金 <添付書類 6、7>

これらについては現行どおりの規模で事業を展開し、予算金額は各々 1,000 万円とする。

⑦ 内藤コンファレンス（特定研究助成金および優秀ポスター賞）

組織委員会をとおして、企画の充実と成果の向上を追求する。2021 年度は、2022 年度以降に開催を予定しているコンファレンスの準備のための講演事業費として 200 万円を計画する。

⑧ 資料収集展示事業

内藤記念くすり博物館と連携し、展示等の充実をはかる。2021 年度は、通年の企画展「我が国を苦しめた感染症と新型コロナ」を計画し、予算は今年度と同額の 400 万円とする。

第53回(2021年度)  
内藤記念科学振興賞候補者推薦要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的領域において、進歩発展に顕著な功績のあった研究者に対して褒賞を授与するものである。																																				
候 補 者 資 格	1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。 2) 当該研究テーマの進展に今後も大きな成果を期待しうる研究者。 3) 候補者は単独とするが、異なる研究グループによる共同研究の場合には、連名であっても良い。 4) 候補者の再度の推薦は差し支えない。 5) 文化勲章受章者、文化功労者、学士院賞、学士院賞恩賜賞受賞者を対象としない。 6) 当財団の理事、監事、評議員、選考委員を対象としない。																																				
推 薦 者	推薦件数：1 推薦者につき 1 件 1) 下記 32 学会の代表者 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">高 分 子 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 獣 医 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 農 芸 化 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 遺 伝 学 会</td> <td>日 本 植 物 生 理 学 会</td> <td>日 本 発 生 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 ウ イ ル ス 学 会</td> <td>日 本 神 經 科 学 学 会</td> <td>日 本 ビ タ ミ ン 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会</td> <td>日 本 神 經 化 学 会</td> <td>日 本 病 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 解 剖 学 会</td> <td>日 本 生 化 学 会</td> <td>日 本 物 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 化 学 会</td> <td>日 本 生 物 工 学 会</td> <td>日 本 分 子 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 癌 学 会</td> <td>日 本 生 物 物 理 学 会</td> <td>日 本 免 疫 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 菌 学 会</td> <td>日 本 生 理 学 会</td> <td>日 本 薬 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 胞 生 物 学 会</td> <td>日 本 動 物 学 会</td> <td>日 本 薬 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>応 用 物 理 学 会</td> <td>日 本 再 生 医 療 学 会</td> <td>日 本 分 析 化 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※推薦資格を持つ者が本人自身を推薦することはできない。 2) 当財団の理事、監事および評議員</p>	高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会	日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会	日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 科 学 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会	日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会	日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会	日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会	日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会	日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会	日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会	応 用 物 理 学 会	日 本 再 生 医 療 学 会	日 本 分 析 化 学 会	日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会			日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会		
高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会																																			
日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会																																			
日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 科 学 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会																																			
日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会																																			
日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会																																			
日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会																																			
日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会																																			
日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会																																			
日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会																																			
応 用 物 理 学 会	日 本 再 生 医 療 学 会	日 本 分 析 化 学 会																																			
日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会																																					
日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会																																					
推 薦 方 法	当財団 HP「振興賞」に記載の手順に従い推薦する。																																				
締 切 日	2021年9月30日(木) ( <b>推薦手続きの完了期限</b> )【厳守】																																				
選 考 方 法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 受賞者：1 件以内とする。 採否の結果は、2022年2月に候補者および推薦者に通知する。																																				
顕 彰 ・ 贈 呈 式	受賞者には内藤記念科学振興賞<正賞：金メダル、副賞：1,000万円>を贈呈。 受賞者ご夫妻は2022年3月17日(木)に行う贈呈式に出席いただく。																																				
そ の 他	1) 学会推薦の場合は、学会の <u>公印</u> を捺印する。 2) 当財団の理事、監事または評議員推薦の場合は、 <u>私印</u> を捺印する。																																				

推薦に際しての留意点

- ・当財団は、受賞対象となった案件に関する情報(氏名・所属・略歴・受賞対象となった研究テーマ、研究内容等)を財団 HP、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先



公益財団法人 内藤記念科学振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

## 内藤記念科学奨励金・研究助成 申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に対し、研究費の一部を補助するものである。
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる研究者（年齢制限は無い）。</li> <li>2) 日本の研究機関に所属する研究者であること（ただし、国籍は問わない）。</li> <li>3) 当財団の選考委員と同一の教室（講座）に所属する者は申請することができない。</li> <li>4) 本助成金を受領した 3 年未満の研究者（2018～2020 年度の受領者）は、申請することができない。</li> <li>5) 海外で行う研究は対象外とする。</li> <li>6) 以下の助成金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない：内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金。</li> </ol>
推薦者	<p>推薦件数：1 推薦者につき 1 件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 大学関係 <ol style="list-style-type: none"> <li>①大学院：研究科長</li> <li>②学部：学部長</li> <li>③当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター：研究所長・センター長</li> <li>④大学病院：医学研究科長（又は医学部長）</li> <li>①②③④以外の大学組織（研究施設等）：学長</li> </ol> </li> </ol> <p>注）・同一専攻の研究科（大学院）と学部（大学）の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から 1 名に限定して推薦すること。 ・施設長、病院長は推薦者となることができない。 ・自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることはできない。 ・推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2) 大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者。 ※不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</li> <li>3) 当財団の理事・監事および評議員</li> </ol>
申請方法	当財団 HP の「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請 Web サイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <u>申請する</u> 」ボタンの押下が必須となる。
申請締切日	2021 年 6 月 1 日（火）（ <u>電子申請の完了期限</u> ）【厳守】
選考方法 採択件数	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 採択件数：80 件以上 採否の結果は、2021 年 10 月に申請者および推薦者に通知する。
助成額 送金時期	300 万円 2021 年 12 月
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究報告書および使途報告書について：<u>2023 年 9 月末日</u>までに所定用紙にて報告すること。</li> <li>2) 外部発表について：本研究に関して外部発表する場合は、当財団（英文：The Naito Foundation）の助成によるものであることを明記し、外部発表の PDF を電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</li> <li>3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</li> </ol> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団 HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。</p>

## 申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法（平成 29 年 5 月 30 日施行）をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報（氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等）を財団 HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先

公益財団法人 内藤記念科学振興財団



〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

## 内藤記念女性研究者研究助成金 申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う女性研究者に対して、出産・育児によって研究が中断した際の研究現場への復帰と研究業績を挙げることを支援する目的で、研究に必要な費用を補助するものである。
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる一定以上の研究実績をあげた博士号を持つ女性研究者。</li> <li>日本国内の研究機関に所属する研究者であること(ただし、国籍は問わない)。</li> <li>出産日から復帰日までが60ヵ月以内の女性研究者。 <ol style="list-style-type: none"> <li>今後職場復帰する場合 復帰日と復帰場所が明確になっており、復帰日までが出産日より60ヵ月以内であること。</li> <li>応募以前に職場復帰している場合 出産日から助成金締切日までが60ヵ月以内であれば応募することができる。</li> </ol> </li> <li>当財団以外から申請年度を含む助成期間(2021年度~2023年度)に、同一研究課題による同様(同類)の研究助成金を受けることはできない。</li> <li>当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</li> <li>海外で行う研究は対象外とする。</li> <li>以下の助成金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない：内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金。</li> </ol>
推 薦 者	<p>推薦件数：1推薦者につき1件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>大学関係 <ol style="list-style-type: none"> <li>大学院：研究科長</li> <li>学部：学部長</li> <li>当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター：研究所長・センター長</li> <li>大学病院：医学研究科長(又は医学部長)</li> <li>①②③④以外の大学組織(研究施設等)：学長</li> </ol> </li> </ol> <p>注)・同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から1名に限定して推薦すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設長、病院長は推薦者となることができない。</li> <li>自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることはできない。</li> <li>推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者。 不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</li> <li>当財団の理事・監事および評議員</li> </ol>
申請方法	当財団HPの「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請Webサイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <b>申請する</b> 」ボタンの押下が必須となる。
締 切 日	2021年6月1日(火)( <b>電子申請の完了期限</b> )( <b>出産日を証明する書類・旧姓使用証明書の財団必着期限</b> )【厳守】
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採 択 件 数	採択件数：10件以上 採否の結果は、2021年10月に申請者および推薦者に通知する。
助 成 額	助成金額：年間200万円を3年間(総額600万円)
送 金 時 期	注)3年目の助成金の交付については、 <b>2023年9月末日</b> までに1、2年分の <b>研究報告書が提出済み</b> であること。 送金時期：①1年目：2021年12月 ②2年目：2022年12月 ③3年目：2023年12月
注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> <li>出産日を証明する書類(出生証明書(写)、住民票(原本)等)を簡易書留により財団へ提出すること。</li> <li>旧姓を使用し出産日を証明する書類と名前が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類の写しを簡易書留により提出すること。(例：研究機関発行の旧姓使用証明書、戸籍抄本(原本)等)</li> </ol>
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> <li>研究報告書および使途報告書について：①<b>1、2年目 2023年9月末日</b>②<b>3年目 2025年9月末日</b>までに所定用紙にて必ず報告すること。ただし、①の提出期日までに報告がない場合には、<b>3年目の助成金を支給しない</b>。</li> <li>外部発表について：本研究に関して外部発表する場合は、当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記し、外部発表のPDFを電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</li> <li>申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</li> </ol> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。</p>

## 申請に際しての留意点

- 本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- 申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- 申請内容ならびに出産日を証明する書類は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成29年5月30日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- 当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。



問い合わせ先 **公益財団法人 内藤記念科学振興財団**

〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

## 内藤記念次世代育成支援研究助成金 申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に対し、次世代の研究者育成に資するため、将来有望な研究者に研究費の一部を継続的に補助するものである。
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組んでいる研究者で、かつ申請締切日時時点で博士号取得11年未満の研究者であること。</li> <li>2) 申請者が所属する研究統括責任者(申請者本人が研究統括責任者の場合を含む)が、昨年度1年間に得た公開情報のある公的・民間からの競争的資金総額が3,000万円(ただし間接経費を除く)を超えないこと。</li> <li>3) 日本の研究機関に所属する研究者であること(ただし、国籍は問わない)。</li> <li>4) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</li> <li>5) 海外で行う研究は対象外とする。</li> <li>6) 以下の助成金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない：内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金。</li> </ol>
推薦者	<p>推薦件数：1推薦者につき1件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 大学関係 <ol style="list-style-type: none"> <li>①大学院：研究科長</li> <li>②学部：学部長</li> <li>③当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター：研究所長・センター長</li> <li>④大学病院：医学研究科長(又は医学部長)</li> <li>①②③④以外の大学組織(研究施設等)：学長</li> </ol> </li> </ol> <p>注)・同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から1名に限定して推薦すること。 ・施設長、病院長は推薦者となることできない。 ・自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることできない。 ・推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2) 大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者。 不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</li> <li>3) 当財団の理事・監事および評議員</li> </ol>
申請方法	当財団HPの「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請Webサイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <u>申請する</u> 」ボタンの押下が必須となる。
締切日	2021年9月30日(木) <b>(電子申請の完了期限)</b> 【厳守】
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採択件数	採択件数：10件以上 採否の結果は、2022年2月に申請者および推薦者に通知する。
助成額	助成金額：年間200万円を3年間(総額600万円) 注)3年目の助成金の交付については、 <b>2023年9月末日</b> までに1、2年分の <b>研究報告書</b> が提出済みであること。
送金時期	送金時期：①1年目：2022年3月 ②2年目：2022年12月 ③3年目：2023年12月
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 研究報告書および使途報告書について：①1、2年目 <b>2023年9月末日</b>②3年目 <b>2025年9月末日</b>までに所定用紙にて必ず報告すること。ただし、①の提出期日までに報告がない場合には、<b>3年目の助成金を支給しない</b>。</li> <li>2) 外部発表について：本研究に関して外部発表する場合は、当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記し、外部発表のPDFを電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</li> <li>3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</li> </ol> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。</p>

## 申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成29年5月30日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先

公益財団法人 内藤記念科学振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 南江堂ビル8階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

## 内藤記念海外研究留学助成金 申請要領

趣 旨	我が国の自然科学の将来を担う国際的視野に富む研究者を育成することを目的とし、人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行うために、若手研究者が海外の大学等研究機関に長期間留学する際の渡航費、留学に伴う経費ならびに研究費を補助するものである。
申請者資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 博士号を持つか、出発日までに取得見込みの研究者で、日本の研究機関に所属する者。 (出発日までに博士号取得見込みの大学院生は対象とする)。</li> <li>2) 学生として海外の大学・大学院への留学は対象外とする。</li> <li>3) 申請締切日時点で、博士号を取得して 8 年未満であり、かつ 1981 年 4 月 1 日以降に出生の者。</li> <li>4) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。 受入先承諾書(レターヘッド付き書面にて受入先責任者サインがあるもの)を添付すること。</li> <li>5) 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に日本国内より出発し、1 年以上留学する者。 留学先から一時帰国し、再度上記の期間に出発する者は対象にならない。</li> <li>6) 営利団体や企業の研究機関に所属している研究者、営利目的の民間研究所等への留学は対象外とする。</li> <li>7) 留学に際し、他機関から総額 200 万円以上の留学助成金あるいはフェローシップを受領する者は重複して受領することはできない。但し留学受入先にて支給を受ける給与、奨学金や、研究費は重複の対象に含まない。</li> <li>8) 以下の助成金に申請中もしくは助成期間中の場合、本助成金を申請することはできない: 内藤記念科学奨励金・研究助成、内藤記念科学奨励金・若手ステップアップ研究助成、内藤記念女性研究者研究助成金、内藤記念次世代育成支援研究助成金、内藤記念海外研究留学助成金。 ※本助成金は、当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者であっても、申請する事ができる。</li> </ol>
推 薦 者	<p>推薦件数：1 推薦者につき 1 件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 大学関係 <ol style="list-style-type: none"> <li>①大学院 : 研究科長</li> <li>②学部 : 学部長</li> <li>③当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター : 研究所長・センター長</li> <li>④大学病院 : 医学研究科長 (又は医学部長)</li> <li>①②③④以外の大学組織 (研究施設等) : 学長</li> </ol> <p>注)・同一専攻の研究科 (大学院) と学部 (大学) の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から 1 名に限定して推薦とすること。 ・施設長、病院長は推薦者となることができない。 ・自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることはできない。 ・推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</p> </li> <li>2) 大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者。※不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</li> <li>3) 当財団の理事・監事および評議員</li> </ol>
申請方法	当財団 HP の「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請 Web サイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <b>申請する</b> 」ボタンの押下が必要となる。
締 切 日	2021 年 9 月 30 日 (木) ( <b>電子申請の完了期限</b> )【厳守】
選考方法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。
採 択 件 数	採択件数：5 件以上 内定者には 2021 年 12 月にメールにて通知する。正式な採否結果は、2022 年 1 月に申請者および推薦者に通知する。
助 成 額	700 万円 (留学中であれば使用期間に制限なし)
送 金 時 期	2022 年 3 月
注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 受入先承諾書(レターヘッド付き)に、必須記入項目 (留学先からの給与支給の有無、研究テーマ、留学受入年月日、留学期間、受入先責任者のサイン) が記載されていることを確認のうえ、提出すること。(申請 WEB サイトへアップロードが必要。) ※記載に不備がある場合は申請を受理しない。</li> <li>2) 他機関との重複受領等による本助成の辞退の場合は、速やかに財団へ連絡すること。</li> </ol>
報 告 の 義 務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) <b>消息について</b>: 留学先出発日までに、留学先住所および E-mail アドレス等を必ず報告する。 また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも、必ず報告する。</li> <li>2) 研究報告書および使途報告書について:<b>帰国後 1 ヶ月以内</b>に所定用紙にて報告する。研究報告書の内容については、事前に留学先に報告を財団宛てに行うことの了解を得ておく。</li> <li>3) 外部発表について: 本研究に関して外部発表する場合は、当財団 (英文: The Naito Foundation) の助成によるものであることを明記し、外部発表の PDF を電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</li> <li>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</li> </ol> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団 HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。</p>

## 申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成 29 年 5 月 30 日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団 HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先

公益財団法人 内藤記念科学振興財団



〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)



## 内藤記念海外学者招聘助成金申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う外国の研究者を招聘する際の費用を補助するものである。												
申請者資格	<p>1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組み、国際的に高い評価を得ている外国の研究者を学術集会(日本国内で開催される定例的総会や年会)に招聘する際の当該学術集会組織委員長であること。ただし、当財団の理事・監事・評議員・選考委員は申請できない。</p> <p>2) 同一年度の同一学術集会に招聘する場合の申請は 1 件とする。</p> <p>3) 招聘時期が下記の期間内であること。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>招聘時期</th> <th>申請区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 30 日</td> <td>前期</td> </tr> <tr> <td>2022 年 7 月 1 日～2022 年 12 月 31 日</td> <td>後期</td> </tr> </tbody> </table> <p>4) 当財団の選考委員と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。</p>	招聘時期	申請区分	2022 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 30 日	前期	2022 年 7 月 1 日～2022 年 12 月 31 日	後期						
招聘時期	申請区分												
2022 年 1 月 1 日～2022 年 6 月 30 日	前期												
2022 年 7 月 1 日～2022 年 12 月 31 日	後期												
推薦者	<p>推薦件数：1 推薦者につき前期・後期 各々 1 件</p> <p>1) 大学関係 ①大学院：研究科長 ②学部：学部長 ③当財団の理事会が承認した附置研究所、研究センター：研究所長・センター長 ④大学病院：医学研究科長(又は医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等)：学長</p> <p>注) 同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方から別々に推薦はできない。 必ずどちらか一方の推薦者から 1 名に限定して推薦とすること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設長、病院長は推薦者となることができない。</li> <li>自らの申請案件に対して、本人が推薦者となることはできない。</li> <li>推薦者押印は、<u>公印</u>であること。</li> </ul> <p>2) 大学以外の研究機関 当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者。※不明の場合は財団事務局まで問い合わせること。</p> <p>3) 当財団の理事・監事および評議員</p> <p>4) 当財団の指定した 32 学会の代表者(※該当学会には関連書類を送付する) ※32 学会については、当財団 HP の「振興賞・推薦要領」を参照のこと。</p>												
申請方法	当財団 HP の「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請 Web サイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <u>申請する</u> 」ボタンの押下が必須となる。												
締切日	前期：2021 年 6 月 1 日(火) 後期：2021 年 9 月 30 日(木) (いずれも <b>電子申請の完了期限</b> )【厳守】												
選考方法 採択件数	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 採択件数：前期・後期各 10 件以内(予算範囲内) 採否の結果は前期：2021 年 10 月、後期：2022 年 2 月に申請者および推薦者に通知する。												
助成額 送金時期	<table border="1"> <thead> <tr> <th>エリア</th> <th>助成額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中東・アフリカ</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>東南アジア、インド</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>中国、台湾、韓国</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table> <p>※当該招聘学者が来日せず、映像等で参加される場合は、上限 20 万円を助成する。 送金時期 前期：2021 年 12 月 後期：2022 年 3 月</p>	エリア	助成額(万円)	中東・アフリカ	80	米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60	米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50	東南アジア、インド	30	中国、台湾、韓国	20
エリア	助成額(万円)												
中東・アフリカ	80												
米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60												
米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50												
東南アジア、インド	30												
中国、台湾、韓国	20												
注意事項	<p>1) 組織委員長及び招聘学者が明記されている書面(当該学術集会の開催趣意書(収支予算書含む)(必須)及びプログラム・サーキュラー等)を、申請書と共に必ず提出する。(※助成申請サイトにアップロードが必須となる。)</p> <p>2) <b>来日の中止について</b>：招聘学者が来日中止の場合は、原則として助成の辞退となるため、財団へ速やかに連絡すること。</p>												
報告の義務	<p>1) スポンサーについて：当該学術集会で海外学者による招待講演が行われる場合は、プログラム等に当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記し、プログラム等の PDF を電子メールに添付のうえ、財団宛てに送付すること。</p> <p>2) 学者招聘報告書及び使途報告書について：組織委員長は<b>学会終了後 1 ヶ月以内</b>に所定用紙にて必ず報告すること。</p> <p>3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、変更届を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</p> <p>※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団 HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。</p>												

## 申請に際しての留意点

- 本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- 申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- 申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成 29 年 5 月 30 日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- 当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団 HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第第 1 に掲載し、公表する。

問い合わせ先 **公益財団法人 内藤記念科学振興財団**

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

## 内藤記念講演助成金申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議の開催に対し、費用を補助するものである。																				
申請者資格	大学、研究機関に所属する者が主催する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議(シンポジウム、講演会)の開催責任者(主催者)。 国際会議とは、参加者総数が 50 名以上で、かつ参加国が日本を含む 2 カ国以上を占める会議をいう。 なお、 <u>下記の集会の開催責任者は対象外とする。</u> ①国内で開催される学術集会の定例的な年会や季会 ②当該年度に既に当財団が採択した助成金と同一のシンポジウム、講演会 当財団の理事・監事・評議員および選考委員による申請は行わない。																				
推薦者	推薦件数：当財団の理事・監事および評議員の場合 1 推薦者につき年間 2 件 当財団の指定した学会の代表者の場合 1 推薦者につき年間 1 件 1) 当財団の理事・監事および評議員(自薦は対象としない) 2) 当財団の指定した 32 学会の代表者(※該当学会には関連書類を送付する) ※32 学会については、当財団 HP「振興賞・推薦要領」を参照のこと。																				
申請方法	当財団 HP の「助成金」申請方法ページに記載の手順に従い申請すること。 電子申請の完了には、申請 Web サイトの助成申請受付ページに申請書の電子データをアップロード後「 <u>申請する</u> 」ボタンの押下が必須となる。																				
締 切 日	国際会議の開催月により、年 4 回の受付を行う。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請区分</th> <th>国際会議開催月</th> <th>申請書受付期間【厳守】 (受付期間内に<u>電子申請の完了</u>)</th> <th>採否通知</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>2021 年 7 月～9 月</td> <td>2021 年 2021 年 4 月 1 日～5 月 20 日</td> <td>2021 年 6 月中旬</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>2021 年 10 月～12 月</td> <td>2021 年 2021 年 5 月 21 日～8 月 20 日</td> <td>2021 年 9 月中旬</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>2022 年 1 月～3 月</td> <td>2021 年 2021 年 8 月 21 日～11 月 19 日</td> <td>2021 年 12 月中旬</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>2022 年 4 月～6 月</td> <td>2021 年 2022 年 11 月 20 日～2 月 18 日</td> <td>2022 年 3 月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	国際会議開催月	申請書受付期間【厳守】 (受付期間内に <u>電子申請の完了</u> )	採否通知	夏季	2021 年 7 月～9 月	2021 年 2021 年 4 月 1 日～5 月 20 日	2021 年 6 月中旬	秋季	2021 年 10 月～12 月	2021 年 2021 年 5 月 21 日～8 月 20 日	2021 年 9 月中旬	冬季	2022 年 1 月～3 月	2021 年 2021 年 8 月 21 日～11 月 19 日	2021 年 12 月中旬	春季	2022 年 4 月～6 月	2021 年 2022 年 11 月 20 日～2 月 18 日	2022 年 3 月上旬
申請区分	国際会議開催月	申請書受付期間【厳守】 (受付期間内に <u>電子申請の完了</u> )	採否通知																		
夏季	2021 年 7 月～9 月	2021 年 2021 年 4 月 1 日～5 月 20 日	2021 年 6 月中旬																		
秋季	2021 年 10 月～12 月	2021 年 2021 年 5 月 21 日～8 月 20 日	2021 年 9 月中旬																		
冬季	2022 年 1 月～3 月	2021 年 2021 年 8 月 21 日～11 月 19 日	2021 年 12 月中旬																		
春季	2022 年 4 月～6 月	2021 年 2022 年 11 月 20 日～2 月 18 日	2022 年 3 月上旬																		
選考方法 採択件数	常務理事、選考担当理事、選考委員長全ての承諾により採択する。 採択件数は、年間予算の範囲内 採否の結果は、上記の時期に申請者および推薦者に通知する。																				
助成額 送金時期	上限は 1 件 50 万円 当該国際会議の開催日を勘案し、送金する。																				
注意事項	開催趣意書(必須)およびプログラム・アブストラクト・収支予算書等、会議の概要が分かるものを申請書に必ず添付すること。(※申請 WEB サイトにアップロードが必須となる。) 同一年度の同一学術集会への複数助成はしない。																				
報告の義務	1) 会議開催報告書及び使途報告書について： <u>会議終了後 1 ヶ月以内</u> に所定用紙にて必ず報告すること。 2) 外部発表について：当該学術集会のプログラム等に当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記すること。 3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、変更届を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。 ※ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出は、当財団 HP「助成金」または「各種書類ダウンロード」から入手すること。																				

## 申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、改正個人情報保護法(平成 29 年 5 月 30 日施行)をはじめとする各種関連法規に従い本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団 HP、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先

公益財団法人 内藤記念科学振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 南江堂ビル 8 階

TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917

URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail [joseikin@naito-f.or.jp](mailto:joseikin@naito-f.or.jp)

事業 年度	自	令和3年4月1日	法人コード	A002520
	至	令和4年3月31日	法人名	公益財団法人内藤記念科学 振興財団

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途
			円	
			円	

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
			円	
			円	

第53期(2021年度)収支予算書(増減計算様式)

2021年4月1日から 2022年3月31日まで

科目	公益目的事業内訳			公益目的事業計	法人会計(管理)	2021年度予算 合計額
	公1(助成講演)計	公2(資料収集)計	共通			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
<b>1. 経常増減の部</b>						
(1) 経常収益						
①基本財産運用益	0	0	606,039,336	606,039,336	67,334,704	673,374,040
基本財産受取利息	0	0	4,500,000	4,500,000	500,000	5,000,000
基本財産受取利息(振替額)	0	0	27,000	27,000	0	27,000
基本財産受取配当金(振替額)	0	0	601,512,336	601,512,336	66,834,704	668,347,040
②特定資産運用益	3,245,000	0	0	3,245,000	0	3,245,000
特定資産受取利息	45,000	0	0	45,000	0	45,000
特定資産受取配当金	3,200,000	0	0	3,200,000	0	3,200,000
④受取寄附金	0	0	55,000,000	55,000,000	0	55,000,000
受取寄附金(振替額)	0	0	55,000,000	55,000,000	0	55,000,000
⑤雑収益	0	0	0	0	1,604,800	1,604,800
受取利息	0	0	0	0	4,800	4,800
受取配当金	0	0	0	0	1,600,000	1,600,000
返還助成金	0	0	0	0	0	0
<b>経常収益計</b>	<b>3,245,000</b>	<b>0</b>	<b>661,039,336</b>	<b>664,284,336</b>	<b>68,939,504</b>	<b>733,223,840</b>
(2) 経常費用						
役員報酬	4,936,800	13,200	0	4,950,000	1,650,000	6,600,000
給料手当	22,000,000	70,000	0	22,070,000	15,000,000	37,070,000
中退共掛金	150,000	200	0	150,200	55,000	205,200
法定福利費	1,200,000	1,500	0	1,201,500	400,000	1,601,500
福利厚生費	0	0	0	0	50,000	50,000
会議費	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000
旅費交通費	300,000	0	0	300,000	1,500,000	1,800,000
通信運搬費	3,000,000	0	0	3,000,000	950,000	3,950,000
減価償却費	1,400,000	0	0	1,400,000	900,000	2,300,000
消耗什器備品費	500,000	0	0	500,000	3,500,000	4,000,000
消耗品費	200,000	0	0	200,000	250,000	450,000
印刷製本費	0	0	0	0	2,700,000	2,700,000
光熱水料費	430,000	0	0	430,000	100,000	530,000
賃借料	11,000,000	0	0	11,000,000	2,700,000	13,700,000
諸謝金	1,000,000	0	0	1,000,000	3,500,000	4,500,000
支払褒賞金	10,600,000	0	0	10,600,000	0	10,600,000
科学振興費事業	10,600,000	0	0	10,600,000	0	10,600,000
支払助成金	589,100,000	0	0	589,100,000	0	589,100,000
科学奨励金・研究助成事業費	300,000,000	0	0	300,000,000	0	300,000,000
若手スタッフアップ助成事業費	18,600,000	0	0	18,600,000	0	18,600,000
特定研究助成事業費	0	0	0	0	0	0
海外研究留学助成事業	49,000,000	0	0	49,000,000	0	49,000,000
次世代育成支援研究助成事業費	80,000,000	0	0	80,000,000	0	80,000,000
海外学者招聘	10,000,000	0	0	10,000,000	0	10,000,000
女性研究者研究助成事業費	120,000,000	0	0	120,000,000	0	120,000,000
講演助成事業費	11,500,000	0	0	11,500,000	0	11,500,000
講演事業費	2,000,000	0	0	2,000,000	0	2,000,000
講演事業費Ⅰ	0	0	0	0	0	0
講演事業費Ⅱ	2,000,000	0	0	2,000,000	0	2,000,000
資料収集展示費	0	4,000,000	0	4,000,000	0	4,000,000
情報公開費	3,600,000	0	0	3,600,000	730,000	4,330,000
選考費	11,000,000	0	0	11,000,000	0	11,000,000
贈呈式費	6,500,000	0	0	6,500,000	0	6,500,000
支払報酬	0	0	0	0	4,600,000	4,600,000
租税公課	0	0	0	0	5,000	5,000
図書購読料	0	0	0	0	110,000	110,000
支払手数料	2,000,000	0	0	2,000,000	750,000	2,750,000
雑費	0	0	0	0	1,500,000	1,500,000
<b>経常費用計</b>	<b>670,916,800</b>	<b>4,084,900</b>	<b>0</b>	<b>675,001,700</b>	<b>41,950,000</b>	<b>716,951,700</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 667,671,800	△ 4,084,900	661,039,336	△ 10,717,364	26,989,504	16,272,140
基本財産評価損益等				0	0	0
特定資産評価損益等				0	0	0
投資有価証券評価損益等				0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 667,671,800</b>	<b>△ 4,084,900</b>	<b>661,039,336</b>	<b>△ 10,717,364</b>	<b>26,989,504</b>	<b>16,272,140</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>						
(1) 経常外収益						
経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
什器備品除却損						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
当期一般正味財産増減額	△ 667,671,800	△ 4,084,900	661,039,336	△ 10,717,364	26,989,504	16,272,140
一般正味財産期首残高						3,579,033,971
一般正味財産期末残高						3,595,306,111
<b>II 指定正味財産増減の部</b>						
受取寄附金	0	0	55,000,000	55,000,000	0	55,000,000
基本財産運用益	0	0	601,539,336	601,539,336	66,834,704	668,374,040
基本財産受取利息	0	0	27,000	27,000	0	27,000
基本財産受取配当金	0	0	601,512,336	601,512,336	66,834,704	668,347,040
一般正味財産への振替額	0	0	△ 656,539,336	△ 656,539,336	△ 66,834,704	△ 723,374,040
一般正味財産への振替額(受取寄附金)	0	0	△ 55,000,000	△ 55,000,000	0	△ 55,000,000
一般正味財産への振替額(受取利息)	0	0	△ 27,000	△ 27,000	0	△ 27,000
一般正味財産への振替額(受取配当金)	0	0	△ 601,512,336	△ 601,512,336	△ 66,834,704	△ 668,347,040
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高						31,440,015,350
指定正味財産期末残高						31,440,015,350
<b>III 正味財産期末残高</b>						<b>35,035,321,461</b>